



Washington Japanese Language School

(祝) 60 周年 ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

2018 年 9 月 8 日発行 第 17 号

校長 佐藤 良明

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

意欲的に学習する子をめざして

9 月に入り、ほとんどの子ども達が日本語学校に戻ってきました。新しい仲間が加わり、活気に満ちた教室で、先生方の指導にも力が入っています。

先週、避難訓練前後の 5、6 校時に小学部 6 年生と中学部 1～3 年生の授業（写真）を参観しました。どのクラスも先生の話に耳を傾け、落ち着いた雰囲気の中で授業が展開されていました。

先生方は、週 1 日の授業のために自宅で教材研究と教材作りをして土曜日の授業に臨んでいます。授業日の朝、大きな旅行カバンを引きながら出勤する先生方のカバンの中には、子ども達一人一人に、意欲を持って、楽しく授業に取り組んでもらいたいという願いがこもった教材教具等が入っています。

しかし、自ら進んで意欲的に学習に取り組む子どもを育成することは、学校だけの力では容易ではありません。「家庭学習のすすめ」にも書かせていただきましたが、『家庭は第二の教室、保護者は第二の担任』と、文部科学省が補習授業校における家庭学習の重要性を提唱しているように、補習授業校という特色ある教育の成果を上げるためには、原点である家庭学習の定着と習慣化は、家庭の協力・努力なくしては難しいと言えます。家庭における日本語環境や家庭教育の多様化、また、学年の発達にもよりますが、「先生から言われなくてもできない」「宿題がないからやらない」から「自ら学びの習慣や方法を身につけた子」をめざし、家庭と連携を図って参りたいと思います。そのためにも、「家庭学習のすすめ」を、お子様の実態に応じご家庭で活用願えればと思います。どうぞご協力よろしくお願いいたします。



小学6年C・D組 理科



小学6年C・D組 理科



中学1年C組 数学



中学3年 B 組 国語



中学3年 A 組 数学



中学2年 A 組 国語



米国ヤマト運輸

日本へご帰国？ クロネコヤマトの選べる3つの引越プラン



ご家族でお引越は任せてらくらく！

荷造りから荷解きまで
全て任せてらくらく、
ママもご機嫌！

これで皆で
遊びに行けるよ♪

不要家財引取りや
簡易お掃除など
豊富なオプション
サービスも助かるわ～



引越 らくらく 海外パック

資材のご提供、荷造り、輸送まで全て含まれているサービスです。
お客様とお打ち合わせの上、原則取り決めたお時間帯で作業致します。
お引越の際には日本語が話せるスタッフが伺い致します。
急なご要望にも日本語で対応いたします。
お引越後のお掃除、譲渡家具の配送も承ります。
トラッキングでお荷物の輸送状況を確認できます。
日本以外の世界中へのお引越についてもご相談ください。

お荷物の少ない方や、留学後の帰国に最適！

学生、個人、お荷物の少ない方に最適！
自分で梱包の格安引越プラン

- ◎箱やテープなどの梱包資材は弊社にてご用意致します。
- ◎荷造り・書類作成・日本での荷解きをご自身でお願いします。
- ◎手配の打ち合わせは日本語でサポート致します。
- ◎お荷物量に応じて4コースからお選び頂けます。
箱の組み合わせは自由です！
- ◎所要日数はお荷物引取り後、「単身プランSea」は、50～60日程。
「単身プランAir」は、7～10日程。
- ※どちらのプランもお客様が日本に到着後の配達となります。



単身プランSea



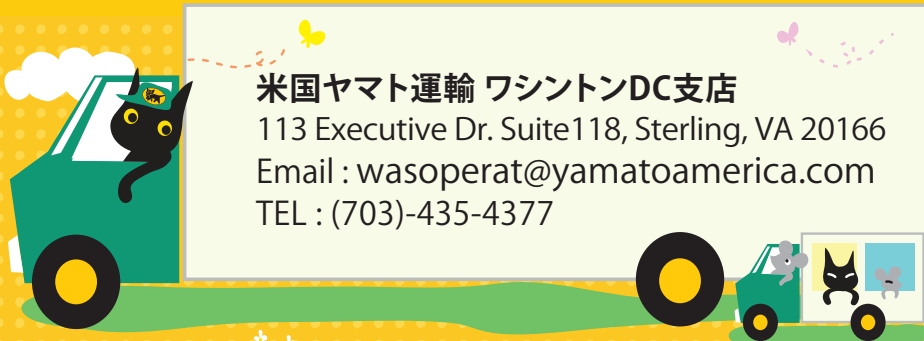
すぐに必要ではない
お荷物は船便で割安に



単身プランAir



必要なものを
最短の所要日数でお届け



米国ヤマト運輸 ワシントンDC支店
113 Executive Dr. Suite 118, Sterling, VA 20166
Email : wasoperat@yamatoamerica.com
TEL : (703)-435-4377

各サービスの詳細はウェブサイトでご覧いただけます。

www.yamatoamerica.com

日本語でお気軽に！





● 昼休みや放課後を利用し、紅白対抗リレーや応援団の練習が始まりました。

本年度は、新種目として、小学部1年生から4年生で編成する紅白各2チームによる紅白対抗リレーも取り入れました。短い練習の時間ですが、バトンのつなぎ方に戸惑いながらも一生懸命に取り組んでいます。

低学年は、しっかりバトンをつなぐことを中心に、高学年はスピードを落とさないようにバトンをつなぐ練習をしています。(写真) 走力・バトンパスといった「体力・技術」だけでなく、チームワークという「心の力」も少しずつ高まることを期待しています。

● 「リレー」といえば、リオ五輪銀メダル、ジャカルタ・アジア大会金メダルを獲得した日本男子の400mリレーが思い出されます。個人では勝てなくてもチームでは勝てる。その背景には、4人のバトンをつなぐ技術とそこで生まれた信頼の絆があるからと思います。

バトンを渡す前走者は、バトンを渡した後、次走者の走りを「信頼」の気持ちをもって応援し、バトンを受け取る次走者は、前走者の走りを決して批判せず、バトンをつないでくれたことに「感謝」する。チーム一人ひとりの気持ちが一つになったときに大きな力になるのではないのでしょうか。

● リレーの起源は、古代ギリシャで部族を代表する若者たちが、たいまつを受け渡ししながら神殿まで競争したことから始まったそうです。オリンピックの聖火リレーの起源もここからきたのではないかと思います。リレーが陸上競技となったのはアメリカが最初で、バトンを確実につなぎながら勝敗を競う、陸上競技の人気種目です。

古代ギリシャの若者も火を消さないように大切に扱いながら、次走者へ「頑張れよ！頼むぞ！」と願いを込めて、走り去る友を見送ったのではないのでしょうか。

さて、運動会当日、子ども達の素晴らしい走りを通し、バトンをつなぐ心も考えながら応援すると感動も一段と高まるのではないのでしょうか。



火災を想定した避難訓練を、9月1日に行いました。2時45分の火災発生 of 緊急放送により、全校児童生徒700名が、火災場所から離れた校舎外の指定した場所(プレイグラウンドの上の広場)に移動しました。子ども達は先生の指示に従い、避難時の約束「おさない」「はしらない」「しゃべらない」を守り素早く行動しました。

学校では、年に3回、不審者(テロ)、トルネード、火災の避難訓練を行っていますが、自然災害や人的災害は、いつ何時発生するか分かりません。そのためにも子ども達の安全には絶えず心をくばり、今後も安全対策、安全指導の徹底に努めて参りたいと思います。

紹介します！



由良 潤 さん

校舎職員として9月8日より採用された 由良 潤 (ゆらじゅん) さんです。

学校での子どもの安全管理施設管理、連絡調整等の仕事に従事します。

宜しくお願いいたします。



日	行事予定
1	避難訓練 運営委員会 職員会
8	2学期制導入に関する説明会 1階小ホール 9:30am~
15	運動会予行 職員会
22	開校60周年記念大運動会 (雨天 29日)
29	運動会予備日



小学3年生 リレー練習

